2017年度 九州大学 後期理系 第3問

問題 放物線 $C: y = -x^2 - 1$ 上の異なる 2 点 $P_1(x_1, y_1)$, $P_2(x_2, y_2)$ に対して, P_1 と P_2 を通る直線と x 軸との 交点の座標を (a, 0) とする。ただし, $x_1 + x_2$ は 0 でないとする。また, $0 < t < \pi$ を満たす t に対して $f(t) = \frac{\cos t}{\sin t}$ とするとき,以下の問いに答えよ。

- (1) $a \in x_1$, x_2 を用いて表せ。
- (2) (f(t), f'(t)) は C 上の点であることを示せ。
- (3) $0 < t_1 < \frac{\pi}{2}$, $0 < t_2 < \frac{\pi}{2}$ を満たす異なる t_1 と t_2 に対して,C 上の 2 点 $P_1(f(t_1), f'(t_1))$, $P_2(f(t_2), f'(t_2))$ で定まる a は $f(t_1 + t_2)$ に等しいことを示せ。
- (4) C上の2点 $P_1(\sqrt{3}, -4)$, $P_2(f(t), f'(t))$ で定まるa が1 に等しいとき,t の値を求めよ。ただし, $0 < t < \frac{\pi}{2}$ とする。

 $N_kyusyu2017C_13.pbm$